

全国病院事業管理者協議会

会報 第32号

令和4年10月

全国病院事業管理者協議会 事務局(担当:佐々木)
〒030-8553 青森市東造道2丁目1番1号
青森県立中央病院がん診療センター企画室内
TEL:017-726-8046 FAX:017-752-9088

第20回全国病院事業管理者・事務責任者会議開催報告

高松市病院事業管理者 和田 大助

第20回の節目を迎えた全国病院事業管理者・事務責任者会議を、令和4年8月25日(木)26日(金)の2日間にわたり、かがわ国際会議場において開催しました。

我々自治体病院は、この2年半余り、新型コロナウイルス感染症に翻弄され、また継続して対応を余儀なくされ、発生当初から民間病院等が二の足を踏む中、先頭に立って対応し続けて参りました。その結果、自治体病院の存在が大きくクローズアップされ、改めてその役割や存在意義が再認識され、今後ますます、必要不可欠な存在になっていく事と思われまます。このようなことから、今回の会議のメインテーマを、我々が自治体病院としての誇りと自負をもって、将来に渡り、医療を提供し続けて欲しいとの願いを込めて「全適自治体病院の矜持」とし、サブテーマとして、「WITHコロナ時代に 病院事業管理者の真価を問う」及び「2024年を目前とした、働き方改革の現状と課題」とさせて頂きました。

当日は、新型コロナウイルス感染症(第7波)の拡大により、開催形式をハイブリッドとして、会場参加56名、オンライン参加157名、計213名の盛況な会となりました。



当番世話人

第1日目:

第1日目の開会式では、当番世話人の歓迎の言葉、全国病院事業管理者協議会 吉田 茂昭 会長の挨拶に続いて、開催都市を代表して高松市 大西 秀人 市長の挨拶、開催都市医師会を代表して高松市医師会 伊藤 輝一 会長の挨拶、来賓の全国自治体病院協議会 望月 泉 副会長の挨拶が行われました。

続いて、全国病院事業管理者協議会 吉田 茂昭 会長による特別講演(1)「全適自治体病院の価値と可能性-問われる病院事業管理者の対応-」が行われました。吉田会長は、コロナ禍で明らかになった民間主導型の医療提供体制の問題点を踏まえ、基幹急性期病院の負担は今後増大することが想定される中で、全適自治体病院は自身の価値と可能性を再認識し、様々な課題克服に取り組んでいきたいと述べられました。



特別講演 吉田会長

特別講演(2)は、城西大学経営学部マネジメント総合学科 伊関 友伸 教授により、「ウイズコロナ・ポストコロナの時代に向けた公立病院経営強化」が行われました。伊関教授は、改革から経営強化に名称変更された今般のガイドラインの要旨について詳細に述べられ、特に、地域の基幹病院である我々自治体病院を、地域医療の「主体」として医療提供を行う「砦」として論じていただき、今後の病院運営にとって非常に示唆に富んだ御講演でありました。



特別講演 伊関先生

続いて、「医師の時間外労働規制の適用2024年に向けて」をテーマにシンポジウムが行われました。始めに厚生労働省医政局医事課医師等医療従事者働き方改革推進室の藤川 葵 室長補佐による基調講演が行われ、続いて、八幡平市の望月 泉 病院事業管理者、掛川市・袋井市病院企業団の宮地 正彦 企業長及び函館市の氏家 良人 公営企業管理者病院局長からそれぞれの取組状況について発表があり、喫緊の課題である医師の働き方改革、時間外労働規制の取組において、非常に有益で、熱心な議論が行われました。特に藤川先生の、説得力のある御講演に続いて、活気溢れる質疑応答に、聴衆一同が圧倒されました。



シンポジウム 1日目

会議終了後、協議会総会が開催され、会則見直し、役員人事、令和3年度事業報告・決算、4年度事業計画・予算について審議が行われ、承認されました。

尚、例年行われてきました全体の懇談会は、今回は新型コロナウイルス感染症拡大により中止とさせて頂きました。

第2日目：

第2日目の会議は、始めに、総務省自治財政局公営企業課準公営企業室の和田 雅晴 室長による特別講演（3）「公立病院経営強化ガイドラインについて」が行われました。和田室長は、同ガイドラインについて詳細に示され、全国の自治体が来年度中までに策定する経営強化プランのポイントが明らかになりました。



シンポジウム 2日目

「公立病院経営強化プランに関すること」や「医師の働き方改革への対応状況」などに関して、当番世話人からのアンケート調査結果報告に続いて、「WITHコロナ 全適病院のこれからーパンデミックと通常医療における医療と経営の質の担保ー」をテーマにシンポジウムが行われました。

始めに、全国自治体病院協議会 邊見 公雄 名誉会長による基調講演が行われ、続いて、十和田市立中央病院の丹野 弘晃 病院事業管理者、沖縄県の我那覇 仁 病院事業管理者病院事業局長及び富山市の石田 陽一 病院事業管理者からそれぞれの取組状況について発表があり、ウイズコロナ・ポストコロナ時代を生き抜く我々自治体病院を後押ししていただけるような、熱心な議論が行われました。



基調講演
邊見名誉会長

続いて、次回当番世話人である富山市の石田 陽一 病院事業管理者から、2日間を通しての全体総括の後、次期開催について案内があり、令和5年8月24日（木）25日（金）に富山市において、第21回全国病院事業管理者・事務責任者会議を開催予定とのご挨拶がありました。

新型コロナウイルス感染症第7波のまっ只中の開催でしたが、会議は、テーマに沿った議論が出来、我々全適自治体病院がウイズコロナ・ポストコロナ時代を生き残るために、事業管理者・事務責任者の方々にとって、今後の病院運営に有益な講演とシンポジウムではなかったかと、自負致しております。目前に迫った2024年の働き方改革や、2025年の地域医療構想の時まで、経営強化も感染症対応も平坦な道ではありませんが、我々自治体病院が「自治体病院の矜持」を持ち、事業管理者・事務責任者の方々には、原点に立ち返りながら、各病院の舵取りをして頂けたら幸いと存じます。

2日間に渡り、全ての皆さんのご協力により盛況な会議とすることができましたことに感謝致します。

第20回全国病院事業管理者・事務責任者会議 【大会テーマ】－全適自治体病院の矜持－

「WITH コロナ時代に 病院事業管理者の真価を問う」と「2024年を目前とした、働き方改革の現状と課題」

I 令和4年8月25日（木）

1 開会式

- | | |
|--------------------------|-------|
| (1) 歓迎の言葉：高松市病院事業管理者 | 和田 大助 |
| (2) 主催者挨拶：全国病院事業管理者協議会会長 | 吉田 茂昭 |
| (3) 来賓挨拶：高松市長 | 大西 秀人 |
| (4) 来賓挨拶：高松市医師会会長 | 伊藤 輝一 |
| (5) 全国自治体病院協議会副会長 | 望月 泉 |

2 【特別講演1】

「全適自治体病院の価値と可能性」～問われる病院事業管理者の対応～

- | | |
|-------------------|-------|
| 講演：全国病院事業管理者協議会会長 | 吉田 茂昭 |
| 司会：全国病院事業管理者協議会顧問 | 小田 清一 |

3 【特別講演2】

「ウイズコロナ・ポストコロナ時代に向けた公立病院の経営強化について」

- | | |
|--------------------------|-------|
| 講演：城西大学経営学部マネジメント総合学科 教授 | 伊関 友伸 |
| 司会：高松市病院事業管理者 | 和田 大助 |

4 【シンポジウム】

「医師の時間外労働規制の適用 2024年に向けて」

〈基調講演〉

厚生労働省医政局医事課医師等医療従事者働き方改革推進室 室長補佐

- | | |
|------------------------|-------|
| 座長：昭和病院企業団企業長 | 藤川 葵 |
| 座長：八幡平市病院事業管理者 | 上西 紀夫 |
| シンポジスト：八幡平市病院事業管理者 | 望月 泉 |
| シンポジスト：掛川市・袋井市病院企業団企業長 | 望月 泉 |
| シンポジスト：函館市公営企業管理者病院局長 | 宮地 正彦 |
| | 氏家 良人 |

II 令和4年8月26日（金）

1 【特別講演3】

「公立病院経営強化ガイドラインについて」

講演：総務省自治財政局公営企業課準公営企業室長 和田 雅晴
司会：小樽市病院事業管理者 並木 昭義

2 アンケート結果報告

高松市病院事業管理者 和田 大助

3 【シンポジウム】

「WITH コロナ 全適病院のこれから

ーパンデミックと通常医療における医療と経営の質の担保ー」

〈基調講演〉

全国自治体病院協議会名誉会長 邊見 公雄
座長：全国病院事業管理者協議会顧問 中川 正久
座長：鹿児島県立病院事業管理者 福元 俊孝
シンポジスト：十和田市立中央病院事業管理者 丹野 弘晃
シンポジスト：沖縄県病院事業管理者病院事業局長 我那覇 仁
シンポジスト：富山市病院事業管理者 石田 陽一

4 次期開催 病院事業管理者挨拶

挨拶：富山市病院事業管理者 石田 陽一

5 閉会式

挨拶：高松市病院事業管理者 和田 大助

私の信条²⁷

富山市病院事業管理者
石田 陽一



院長に就任した時に「私の最大の目標は職員が誇りを持って働く病院にすることです」と宣言しました。以後、職員本人やその家族が病院に誇りを持てるようにすること、そして、定年退職する時に「この病院で働けて良かった」と思ってもらえる病院にすることを考え続けてきました。

「誇り」と言っても中身の無い自尊心ではなく、実績と外部からの高評価を積み重ねることと、職員自らが病院の評価に貢献したという自負心を持つことが大切だと考えて手を打ってきました。例えば、地元のTV局が「県内の病院で研修医マッチング数が過去最高だったが、富山市民病院はゼロだった」と放送した時には、これでは職員は肩身が狭く誇りを持っていないと思い、放送を録画して「臥薪嘗胆」の表題をつけて医局会で流して絶対に研修医を取ろうと呼びかけました。皆が呼応してくれたおかげで翌年からフルマッチを続けることができています。

道半ばですが、そう言っている自分自身が揺らぐことがないようにこれからも戒めていきたいと思っています。

全国病院事業管理者協議会「会則」の見直し

1 「目的及び事業」に係る事項

現 行	改 正 案
<p>第2章 目的及び事業</p> <p>(目的) 第2条 本会は、会員が管理する病院事業の健全化に資することを目的とする。</p> <p>(事業) 第3条 本会は、前条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事業を行う。</p> <p>(1) 定例会議「全国病院事業管理者・事務責任者会議」の開催</p> <p>(2) 病院事業管理者を対象とする研修会の開催</p> <p>(3) 機関紙及びメーリングリストによる会員相互の情報交換</p> <p>(4) 病院事業の運営に係る個別相談</p> <p>(5) その他前条の目的を達成するために必要な事業</p>	<p>第2章 目的及び事業</p> <p>(目的) 第2条 本会は、<u>地方公営企業法を全部適用している会員団体の病院事業管理者が、経営の最高責任者として与えられている権限を十分に発揮するため、諸課題について情報交換を密にして解決策を探ることを目的とする。</u></p> <p>(事業) 第3条 本会は、前条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事業を行う。</p> <p>(1) <u>会員団体の病院事業管理者並びに事務責任者の研鑽と情報交換を目的とした定例会議「全国病院事業管理者・事務責任者会議」の開催</u></p> <p>(2) <u>広く公立病院の経営及び地域医療に関わる病院事業管理者等を対象とする研修会の開催</u></p> <p>(3) 機関紙及びメーリングリストによる会員相互の情報交換</p> <p>(4) 病院事業の運営に係る個別相談</p> <p>(5) その他前条の目的を達成するために必要な事業</p>

2 「会員」に係る事項

現 行	改 正 案
<p>第3章 会 員</p> <p>(会員) 第4条 本会の会員は次のとおりとする。</p> <p>(1) 地方公営企業法を全部適用している団体の管理者で本会の目的に賛同して加入した者。なお、1人の管理者で病院事業と他の事業を兼ねる団体にあつては、病院事業の責任者とする。</p>	<p>第3章 会 員</p> <p>(会員) 第4条 本会の会員は次のとおりとする。</p> <p>(1) <u>地方公営企業法を全部適用している団体の病院事業管理者及び企業長（以下、「管理者」という。）で本会の目的に賛同して加入した者。なお、1人の管理者で病院事業と他の事業を兼ねる団体にあつては、病院事業の責任者とする。</u></p>

3 「任期」に係る事項

現 行	改 正 案
<p>(任期) 第12条 役員の任期は2年とする。ただし、その終期は、選任された年の翌々年の総会の終結の日とする。また、再任を妨げない。</p> <p>2 任期中に役員が退任する場合、次期総会までの期間は、会員の中から、役員会が指名した者が役員を引き継ぐものとする。</p>	<p>(任期) 第12条 役員の任期は2年とする。ただし、その終期は、選任された年の翌々年の総会の終結の日とする。また、再任を妨げない。</p> <p><u>2</u> 会長及び副会長の任期を、2年を1期として原則2期4年までとする。</p> <p><u>3</u> 任期中に役員が退任する場合、次期総会までの期間は、会員の中から、役員会が指名した者が役員を引き継ぐものとする。</p>

4 「定例会議」に係る事項

現 行	改 正 案
<p>第6章 定例会議</p> <p>(当番世話人等の事務) 第20条</p> <p>3 事務局は、前項の規定により報告を受けた金額を定例会議開催の1ヶ月前までに開催団体に納付する。</p>	<p>第6章 定例会議</p> <p>(当番世話人等の事務) 第20条</p> <p>3 事務局は、前項の規定により報告を受けた金額を定例会議開催の1ヶ月前までに開催団体に<u>交付</u>する。</p>

5 「役員会」に係る事項

現 行	改 正 案
<p>(開催) 第22条 役員会の議長は、会長とする。</p> <p>2 役員会は、定期的に議長が招集する。</p> <p>3 議長は、必要と認めるときは、役員会を臨時に招集することができる。</p> <p>4 役員会は、前条1号、2号、3号の過半数の出席により成立する。</p> <p>5 役員会の議事は、前項の過半数で決し、可否同数のときは、議長が決するところによる。</p> <p>(議決事項) 第23条 役員会は、次の各号に掲げる事項について議決する。</p> <p>(1) 総会に付議すべき事項</p> <p>(2) 総会の議決した事項の執行に関する事項</p> <p>(3) 管理者研修会の開催に関すること</p> <p>(4) 本会の会報の発行に関すること</p> <p>(5) 総会の議決が必要な事項について、緊急を要するため、総会の招集を待つことができない事項。ただし、直近に開催される総会に報告し、承認を得なければならない。</p> <p>(6) その他会長が認める総会の議決を要しない軽易な事項</p>	<p>(開催) 第22条 役員会の議長は、会長とする。</p> <p>2 役員会は、定期的に議長が招集する。</p> <p>3 議長は、必要と認めるときは、役員会を臨時に招集することができる。</p> <p>4 役員会は、前条1号、2号、3号、<u>4号、5号、6号</u>の過半数の出席により成立する。</p> <p>5 役員会の議事は、前項の過半数で決し、可否同数のときは、議長が決するところによる。</p> <p>(議決事項) 第23条 役員会は、次の各号に掲げる事項について議決する。</p> <p>(1) 総会に付議すべき事項</p> <p>(2) 総会の議決した事項の執行に関する事項</p> <p>(3) <u>定例会議及び</u>管理者研修会の開催に関する事項</p> <p>(4) 本会の会報の発行に関する<u>事項</u></p> <p>(5) 総会の議決が必要な事項について、緊急を要するため、総会の招集を待つことができない事項。ただし、直近に開催される総会に報告し、承認を得なければならない。</p> <p>(6) その他会長が認める総会の議決を要しない軽易な事項</p>

6 「事務局」に係る事項

現 行	改 正 案
<p>第8章 事務局</p> <p>(事務局)</p> <p>第24条 本会の事務を処理するため、会長の属する団体内に、事務局を置く。</p> <p>2 事務局には、事務局長その他の職員を置き、会長が任命する。</p> <p>3 事務局の組織及び運営に関し必要な事項は、会長が別に定める</p>	<p>第8章 事務局</p> <p>(事務局)</p> <p>第24条 本会の事務を処理するため<u>事務局を置く。事務局は原則として会長の属する団体内に置く。ただし、これにより難しい場合は会長が別に定める。</u></p> <p>2 事務局には、事務局長その他の職員を置き、会長が任命する。</p> <p>3 事務局の組織及び運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。</p>

8 「附則」に係る事項

現 行	改 正 案
<p>附 則</p> <p>この会則は、平成23年9月1日から施行する。 なお、平成17年10月17日から施行した全国病院事業管理者協議会設置要綱は廃止する。 この会則は、平成24年8月30日から適用する。 この会則は、平成25年8月29日から適用する。 この会則は、平成26年9月1日から適用する。</p>	<p>附 則</p> <p>この会則は、平成23年9月1日から施行する。 なお、平成17年10月17日から施行した全国病院事業管理者協議会設置要綱は廃止する。 この会則は、平成24年8月30日から適用する。 この会則は、平成25年8月29日から適用する。 この会則は、平成26年9月1日から適用する。 <u>この会則は、令和5年4月1日から適用する。</u></p>

令和4年度 全国病院事業管理者協議会 役員名簿

旧 役 員

1. 名誉会長・顧問

役職名	氏 名		備 考
名誉会長	矢野 右人	元協議会長	
顧 問	小田 清一	前協議会長	厚労省担当
顧 問	中川 正久	前 副 会 長	総務省・全自病担当

2. 幹 事

役職名	氏 名	所属団体名	備 考
会 長	吉田 茂昭	青 森 県	都道府県
副 会 長	並木 昭義	小 樽 市	市 町 村
幹 事	福元 俊孝	鹿 児 島 県	都道府県
幹 事	上西 紀夫	昭和病院企業団	企 業 団
幹 事	望月 泉	八 幡 平 市	市 町 村
幹 事	和田 大助	高 松 市	市 町 村

3. 監 事

役職名	氏 名	所属団体名	備 考
監 事	宮地 正彦	掛川市・袋井市病院企業団	企 業 団
監 事	石田 陽一	富 山 市	市 町 村

新 役 員

役職名	氏 名		備 考
名誉会長	矢野 右人	元協議会長	
顧 問	小田 清一	前協議会長	厚労省担当
顧 問	中川 正久	前 副 会 長	総務省・全自病担当

役職名	氏 名	所属団体名	備 考
会 長	吉田 茂昭	青 森 県	都道府県
副 会 長	並木 昭義	小 樽 市	市 町 村
副 会 長	福元 俊孝	鹿 児 島 県	都道府県
副 会 長	和田 大助	高 松 市	市 町 村
幹 事	上西 紀夫	昭和病院企業団	企 業 団
幹 事	望月 泉	八 幡 平 市	市 町 村
幹 事	宮地 正彦	掛川市・袋井市病院企業団	企 業 団
幹 事	石田 陽一	富 山 市	市 町 村
幹 事	金井 歳雄	川 崎 市	政 令 市

役職名	氏 名	所属団体名	備 考
監 事	氏家 良人	函 館 市	市 町 村
監 事	大谷 順	雲 南 市	市 町 村

令和3年度全国病院事業管理者協議会 事業実績報告書

事業名	概要
<p>第19回 全国病院事業管理者 ・事務責任者会議 (当番世話人) 望月 泉 八幡平市病院事業管理者</p>	<p>開催日：令和3年8月26日(木)～27日(金) 開催場所：いわて県民情報交流センター 「アイーナ」(岩手県盛岡市) 開催方法：完全Web方式により開催 開催テーマ： 「医師不足・偏在の解消に向けた知事会の取組み」 「Covid-19について我々は何をすべきか」 「これからの病院と勤務医のあり方」 「コロナと医療崩壊を語る」 「コロナ後の医療提供体制のあり方」 「新型コロナウイルス感染症との戦い」 講演動画の視聴： 協議会ホームページ「会員専用サイト」に動画をアップして、いつでも視聴可能にした。</p>
<p>全国病院事業管理者協議会 総会</p>	<p>開催日：令和3年8月26日(木) 開催場所：いわて県民情報交流センター 「アイーナ」(岩手県盛岡市) 開催方法：完全Web方式により開催 議題： 1 役員の異動について 2 令和2年度決算報告について 3 令和3年度予算(案)について 4 令和4年度の協議会行事について</p>
<p>第13回 全国病院事業管理者研修会 (当番世話人) 上西 紀夫 昭和病院企業団企業長</p>	<p>開催日：令和3年11月13日(土) 10時から16時45分 開催場所：「ホテルポール麹町」 (東京都千代田区平河町) 開催方法：会場参加とWeb参加による ハイブリッド方式により開催 開催テーマ：「医療めぐる嵐の中で」 参加者数：会場44名、Web参加51名 計95名 講演動画の視聴： 協議会ホームページ「会員専用サイト」に動画をアップして、いつでも視聴可能にした。</p>

令和4年度全国病院事業管理者協議会 事業実施計画書

事業名	概要
<p>第20回 全国病院事業管理者 ・事務責任者会議 (当番世話人) 和田 大助 高松市病院事業管理者</p>	<p>開催日：令和4年8月25日(木) ～令和4年8月26日(金) 開催場所：「かがわ国際会議場」 (香川県高松市) 大会テーマ：「全適自治体病院の矜持」 「WITHコロナ 病院事業管理者の真価を問う」 「2024年を目前とした、働き方改革の現状と課題」</p>
<p>全国病院事業管理者協議会 総会</p>	<p>開催日：令和4年8月25日(木) 開催場所：「かがわ国際会議場」 (香川県高松市) 【予定議題】 議題1 会則の見直しについて 議題2 役員の異動について 議題3 令和3年度決算の承認について 議題4 令和4年度予算(案)の承認について 議題5 令和5年度の協議会年間行事について</p>
<p>第14回 全国病院事業管理者研修会 (当番世話人) 宮地 正彦 掛川市・袋井市病院企業団企業長</p>	<p>開催日時：令和4年11月19日(土) 10時～17時 開催場所：「ホテルポール麹町」 (東京都千代田区平河町) 開催方法：ハイブリッド方式で開催</p>
<p>総務省訪問</p>	<p>「定例意見交換」 訪問予定日：未定 訪問先：総務省準公営企業室</p>
<p>全国自治体病院協議会 との連絡会議</p>	<p>「定例意見交換」 開催日時：未定</p>

令和3年度全国病院事業管理者協議会 決算報告書

(収入)		
科目	金額	備考
令和2年度からの繰越金	8,665,791	
年会費	7,950,000	159団体
研修会負担金	0	会員のみ参加としたため
その他	利息	97
		預金利息
収入合計	16,615,888	

(支出)		
科目	金額	備考
研修会運営費	2,084,917	東京都内開催 (会場参加とWeb参加による ハイブリッド方式開催)
定例会運営費	1,936,603	岩手県盛岡市 完全Web方式で開催
役員会経費	2,251,435	盛岡市1回、都内1回 Web会議方式2回
会報・ホームページ・ メーリングリスト経費	374,660	会報作成・ HP・ML制作・維持管理委託
所得税	26,082	研修会講師報酬分
事務局経費	351,690	郵便料・事務消耗品等
翌年度繰越金	9,590,501	
支出合計	16,615,888	

令和4年3月31日
上記のとおり報告いたします。

全国病院事業管理者協議会 会長 吉田 茂昭

令和4年3月31日
監査の結果、上記報告書のとおり相違ありません。

監事 宮地 正彦

監事 石田 陽一

令和4年度全国病院事業管理者協議会 予算書

I 収入の部 (単位：千円)		
科目	金額	備考
前期繰越金	9,590	
会費	8,000	@50千円×160団体
研修会負担金等	25	研修会等参加費、預金利息
収入合計	17,615	

II 支出の部 (単位：千円)		
科目	金額	備考
研修会運営費	2,000	東京都内開催
定例会議運営費	2,600	香川県高松市開催
総会・役員会開催経費	2,700	総会 1回(高松市) 役員会 4回
ホームページ・会報等経費	395	HP・ML管理、会報制作(2回)
事務局経費	330	事務消耗品費・所得税等
予備費	9,590	
支出合計	17,615	

令和4年4月1日

全国病院事業管理者協議会 会長 吉田 茂昭

全国病院事業管理者協議会 会員団体名簿

都道府県 25団体

番号	都道府県	団体名	管理者役職名	管理者名
1	北海道	北海道	病院事業管理者	鈴木 信 寛
2	青森県	青森県	病院事業管理者	吉田 茂 昭
3	岩手県	岩手県	医療局長	小原 勝
4	山形県	山形県	病院事業管理者	大澤 賢 史
5	福島県	福島県	病院事業管理者	阿部 正文
6	茨城県	茨城県	病院事業管理者	五十嵐 徹 也
7	群馬県	群馬県	知 事	山本 一 太
8	千葉県	千葉県	病院事業管理者	山崎 晋一朗
9	新潟県	新潟県	病院事業管理者	山崎 理
10	静岡県	静岡県	病院事業管理者	内田 昭 宏
11	愛知県	愛知県	病院事業庁長	高橋 隆
12	三重県	三重県	病院事業庁長	長崎 敬 之
13	滋賀県	滋賀県	病院事業庁長	正木 隆 義
14	兵庫県	兵庫県	病院事業管理者	杉村 和 朗
15	鳥取県	鳥取県	病院事業管理者	広瀬 龍 一
16	島根県	島根県	病院事業管理者	山口 修 平
17	広島県	広島県	病院事業管理者	平川 勝 洋
18	徳島県	徳島県	病院事業管理者	北畑 洋
19	香川県	香川県	病院事業管理者	太田 吉 夫
20	愛媛県	愛媛県	公営企業管理者	山口 真 司
21	高知県	高知県	公営企業局長	笹岡 浩
22	大分県	大分県	病院局長	井上 敏 郎
23	宮崎県	宮崎県	病院局長	吉村 久 人
24	鹿児島県	鹿児島県	病院事業管理者	福元 俊 孝
25	沖縄県	沖縄県	病院事業管理者	我那覇 仁

政令指定都市 7団体

番号	都道府県	団体名	管理者役職名	管理者名
1	北海道	札幌市	病院事業管理者	西川 秀 司
2	宮城県	仙台市	病院事業管理者	亀山 元 信
3	千葉県	千葉市	病院事業管理者	寺井 勝
4	神奈川県	横浜市	病院事業管理者	平原 史 樹
5	神奈川県	川崎市	病院事業管理者	金井 歳 雄
6	新潟県	新潟市	病院事業管理者	大谷 哲 也
7	熊本県	熊本市	病院事業管理者	水田 博 志

企業団 18団体

番号	都道府県	団体名	管理者役職名	管理者名
1	北海道	広域紋別病院企業団	企業長	及川郁雄
2	青森県	つがる西北五広域連合	病院事業管理者	高杉滝夫
3	青森県	北部上北広域事務組合	病院事業管理者	一戸和成
4	宮城県	みやぎ県南中核病院企業団	企業長	下瀬川徹
5	福島県	公立岩瀬病院企業団	企業長	宗形充
6	千葉県	君津中央病院企業団	企業長	田中正
7	千葉県	長生郡市広域市町村圏組合	病院事業管理者	桐谷好直
8	東京都	昭和病院企業団	企業長	上西紀夫
9	静岡県	掛川市・袋井市病院企業団	企業長	宮地正彦
10	石川県	白山石川医療企業団	企業長	卜部健
11	長野県	伊南行政組合	病院事業管理者職務代理者	村岡紳介
12	広島県	世羅中央病院企業団	企業長	横田和典
13	香川県	三豊総合病院企業団	企業長	安東正晴
14	香川県	小豆島中央病院企業団	企業長	佐藤清人
15	高知県	高知県・高知市病院企業団	企業長	山本治
16	佐賀県	伊万里・有田地区医療福祉組合	病院事業管理者	桃崎宣明
17	長崎県	長崎県病院企業団	企業長	米倉正大
18	熊本県	球磨郡公立多良木病院企業団	企業長	高森啓史

市町 110団体

番号	都道府県	団体名	管理者役職名	管理者名
1	北海道	小樽市	病院事業管理者	並木昭義
2	北海道	室蘭市	病院事業管理者	新井一
3	北海道	旭川市	病院事業管理者	青木秀俊
4	北海道	函館市	公営企業管理者病院局長	氏家良人
5	北海道	松前町	病院事業管理者	山本和利
6	北海道	木古内町	病院事業管理者	小澤正則
7	北海道	砂川市	病院事業管理者	平林高之
8	北海道	中標津町	院長	久保光司
9	北海道	根室市	市長	石垣雅敏
10	北海道	留萌市	病院事業管理者	村松博士
11	北海道	名寄市	病院事業管理者	和泉裕一
12	北海道	士別市	病院事業管理者	長島仁
13	北海道	芦別市	病院事業管理者	羽根田俊
14	北海道	江別市	病院事業管理者	長谷部直幸
15	青森県	八戸市	病院事業管理者	三浦一章
16	青森県	黒石市	病院事業管理者	相馬悌
17	青森県	十和田市	病院事業管理者	丹野弘晃
18	岩手県	盛岡市	病院事業管理者	加藤章信
19	岩手県	奥州市	病院事業管理者	朝日田倫明
20	岩手県	八幡平市	病院事業管理者	望月泉
21	宮城県	登米市	病院事業管理者	千葉雅弘
22	宮城県	栗原市	病院事業管理者	平本哲也
23	宮城県	大崎市	病院事業管理者	並木健二
24	宮城県	塩竈市	病院事業管理者	福原賢治
25	宮城県	涌谷町	病院事業管理者	大友和夫

26	秋田県	横手市	病院事業管理者	丹羽 誠
27	秋田県	大館市	病院事業管理者	吉原 秀一
28	福島県	いわき市	病院事業管理者	新谷 史明
29	山形県	鶴岡市	病院事業管理者	八木 実
30	山形県	山形市	病院事業管理者	貞弘 光章
31	山形県	寒河江市	病院事業管理者	久保田 洋子
32	茨城県	北茨城市	病院事業管理者	田 淵 崇文
33	埼玉県	春日部市	病院事業管理者	三宅 洋
34	埼玉県	川口市	病院事業管理者	大塚 正彦
35	埼玉県	草加市	病院事業管理者	矢内 常人
36	千葉県	松戸市	病院事業管理者	横須賀 收
37	東京都	町田市	病院事業管理者	金崎 章
38	神奈川県	平塚市	病院事業管理者	石原 淳
39	神奈川県	三浦市	総病院長	小澤 幸弘
40	神奈川県	厚木市	病院事業管理者	長谷川 節
41	富山県	富山市	病院事業管理者	石田 陽一
42	石川県	金沢市	病院事業管理者	高田 重男
43	石川県	七尾市	病院事業管理者	吉村 光弘
44	石川県	加賀市	病院事業管理者	清水 康一
45	長野県	岡谷市	病院事業管理者	天野 直二
46	長野県	大田市	病院事業管理者	藤本 圭作
47	岐阜県	岐阜市	病院事業管理者	富田 栄一
48	静岡県	焼津市	病院事業管理者	関 常司
49	静岡県	藤枝市	病院事業管理者	毛利 博
50	愛知県	一宮市	病院事業管理者	内藤 和行
51	愛知県	豊川市	病院事業管理者	三島 晃
52	愛知県	小牧市	病院事業管理者	末永 裕之
53	愛知県	みよし市	病院事業管理者	成瀬 達
54	愛知県	稲沢市	病院事業管理者	加藤 健司
55	三重県	四日市市	病院事業管理者	金城 昌明
56	三重県	伊勢市	病院事業管理者	佐々木 昭人
57	滋賀県	近江八幡市	病院事業管理者	宮下 浩明
58	滋賀県	長浜市	病院事業管理者	高折 恭一
59	滋賀県	高島市	病院事業管理者	高山 博史
60	滋賀県	彦根市	病院事業管理者	金子 隆昭
61	京都府	福知山市	病院事業管理者	阪上 順一
62	京都府	亀岡市	病院事業管理者	玉井 和夫
63	大阪府	池田市	病院事業管理者	福島 公明
64	大阪府	八尾市	病院事業管理者	植野 茂明
65	大阪府	豊中市	病院事業管理者	本庄 泰司
66	大阪府	貝塚市	病院事業管理者	片山 和宏
67	兵庫県	芦屋市	病院事業管理者	佐治 文隆
68	兵庫県	伊丹市	病院事業管理者	中田 精三
69	兵庫県	宝塚市	病院事業管理者	難波 光義
70	兵庫県	加西市	病院事業管理者	生田 肇
71	兵庫県	西宮市	病院事業管理者	南都 伸介
72	和歌山県	海南市	病院事業管理者	鈴木 孝志
73	和歌山県	橋本市	病院事業管理者	古川 健一
74	和歌山県	串本町	病院事業管理者	竹村 司

75	鳥取県	鳥取市	病院事業管理者	平野文弘
76	鳥取県	南部町	病院事業管理者	足立正久
77	島根県	松江市	病院事業管理者	入江隆
78	島根県	出雲市	病院事業管理者	杉山章
79	島根県	安来市	病院事業管理者	水澤清昭
80	島根県	雲南市	病院事業管理者	大谷順
81	島根県	大田市	病院事業管理者	西尾祐二
82	岡山県	笠岡市	病院事業管理者	宮阪實
83	岡山県	瀬戸内市	病院事業管理者	竹内龍三
84	岡山県	井原市	病院事業管理者	合地明
85	広島県	尾道市	病院事業管理者	突沖満則
86	広島県	庄原市	病院事業管理者	郷力和明
87	広島県	安芸太田町	病院事業管理者	平林直樹
88	広島県	福山市	病院事業管理者	高倉範尚
89	山口県	光市	病院事業管理者	桑田憲幸
90	山口県	美祢市	病院事業管理者	高橋睦夫
91	山口県	山陽小野田市	病院事業管理者	矢賀健
92	山口県	周防大島町	病院事業管理者	石原得博
93	徳島県	徳島市	病院事業管理者	安井夏生
94	徳島県	つるぎ町	病院事業管理者	須藤泰史
95	香川県	高松市	病院事業管理者	和田大助
96	香川県	さぬき市	病院事業管理者	徳田道昭
97	香川県	坂出市	病院事業管理者	岡田節雄
98	愛媛県	宇和島市	病院事業管理者	梶原伸介
99	福岡県	田川市	病院事業管理者	鴻江俊治
100	長崎県	平戸市	病院事業管理者	山下雅巳
101	熊本県	荒尾市	病院事業管理者	大嶋壽海
102	熊本県	上天草市	病院事業管理者	岸川秀樹
103	熊本県	天草市	病院事業管理者	竹中賢治
104	大分県	豊後大野市	病院事業管理者	木下忠彦
105	大分県	杵築市	病院事業管理者	小野隆司
106	大分県	中津市	病院事業管理者	是永大輔
107	宮崎県	小林市	病院事業管理者	坪内斉志
108	鹿児島県	鹿児島市	病院事業管理者	坪内博仁
109	鹿児島県	出水市	病院事業管理者	鮫島幸二
110	鹿児島県	枕崎市	病院事業管理者	佐々木健

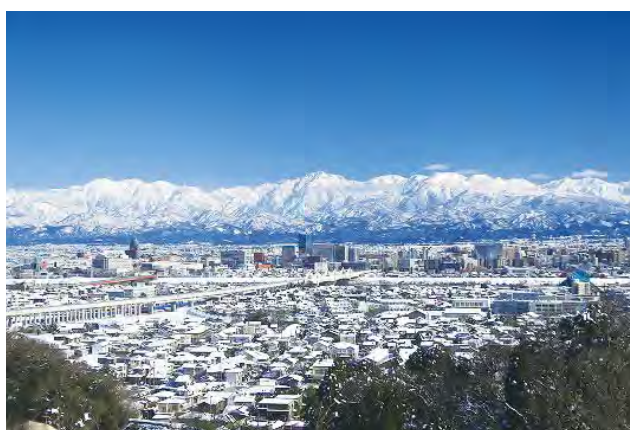
令和5年度の協議会開催行事について

1. 第21回 全国病院事業管理者・事務責任者会議

開催日：令和5年8月24日(木曜日)～25日(金曜日)

開催場所：「ANAクラウンプラザホテル富山」
富山県富山市大手町2番3号

当番世話人：石田 陽一 富山市病院事業管理者



市街地と立山連邦



市内電車と富山城



越中おわら

2. 第15回 全国病院事業管理者研修会

開催日時：令和5年11月11日(土曜日)
午前10時～午後5時

開催場所：「ホテルルポール麹町」
東京都千代田区平河町2-4-3

当番世話人：望月 泉 八幡平市病院事業管理者

全国病院事業管理者協議会入会の御案内

当協議会は、病院事業に地方公営企業法を全部適用している団体により構成され、全適病院の運営に資することを目的としております。令和4年4月1日現在、会員数は全適団体160団体となっております。当協議会の各種活動につきましては、ホームページ（URL <http://jmhaa.net>）で御覧いただけます。

是非この機会に御入会くださいますようお願い申し上げます。

記

1 主な活動

定例会及び研修会の詳しい活動内容については、ホームページで御覧になれます。

- (1) 定例会の開催
年1回、「全国病院事業管理者・事務責任者会議」を開催し、重要なテーマについて講演等を行います。
- (2) 研修会の開催
年1回、病院事業管理者を対象とした研修会を開催します。
- (3) ホームページ
一般向けWebサイト、会員専用Webサイトや会員用メーリングリストにより、会の活動報告や会員相互の情報交換を行っています。
- (4) 病院事業運営の個別相談
地方公営企業としての病院事業運営について、経験豊富な役員等が個別の御相談に応じています。

2 全国病院事業管理者協議会会則

- (1) 会 員
地方公営企業法を全部適用している団体の管理者
- (2) 会 費
年会費 50,000円（定例会及び研修会への参加は無料となります）
- (3) 入会申込書は、ホームページの「入会について」に様式がございます。

※入会申込書の送付先や当協議会に関する御質問等は、下記事務局までお願いします。

〒030-8553 青森市東造道2-1-1
全国病院事業管理者協議会事務局
(青森県立中央病院 がん診療センター企画室内)
担 当：佐々木・吉澤
電 話：017-726-8046 F A X：017-752-9088
E-mail：jimukyoku@jmhaa.net